

1 - 1 北海道とその周辺の最近の地震活動(1982年12月～1983年5月)

Recent Seismic Activity in and around Hokkaido (December, 1982 - May, 1983)

北海道大学 理学部
Faculty of Science, Hokkaido University

この期間の浅発地震の震央分布を第1図に示す。1982年3月の浦河沖地震 ($M = 7.1$) の余震がまだ明瞭に認められる。とくに、1982年末から83年1月上旬にかけて浦河周辺の地震活動が活発となり、1月4日に浦河震度IV、5日に震度Ⅲの地震が各々1回あった。これらの地震の震源は内陸で、82年浦河沖地震の余震域の北東端にある。どちらの地震も余震活動を伴ったが、4日の地震 ($M = 5.4, h = 60\text{km}$) は震源が深かったせいか、5日の地震 ($M = 4.7, h = 23\text{km}$) より余震は少なかった(第2図)。4日の地震がそのすぐ上部で5日の地震を誘発したのかも知れない。

4月30日にえりも岬南東沖にM6.7(暫定)の地震が発生し100個程度の余震が観測された(第3図上)。この地震の周辺の震央分布を第3図下に示す。調べた領域で本震の直前に発生した地震は4月4日 ($M = 1.8$) であり、前震活動は観測されなかった。今回の地震の震源域の北側に隣接して1979年1月に群発地震活動¹⁾が発生している。この領域は1952年十勝沖地震の震源域に含まれており、今後どのような地震活動(地震活動度、地震発生様式)を経て次の大地震発生に至るのかを注意深く見守っておく必要がある。

以上のほかには、北海道とその周辺ではとくに注目すべき地震活動はなかった。

(本谷 義信)

参 考 文 献

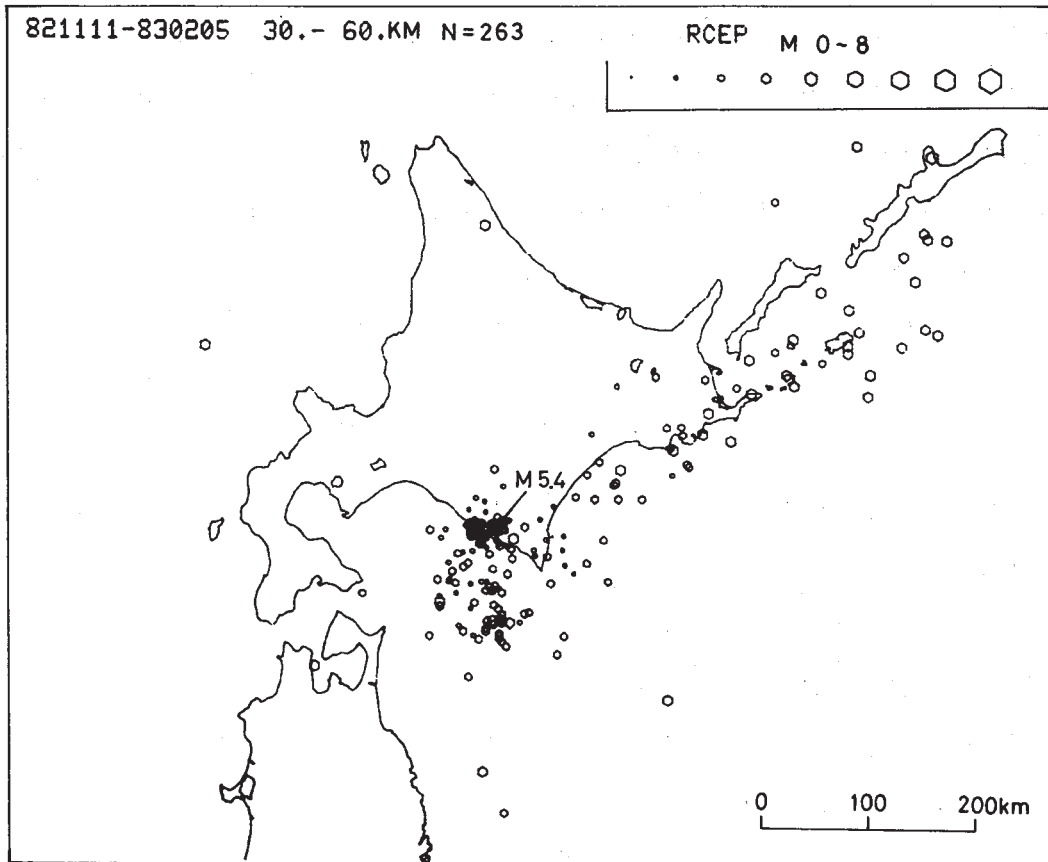
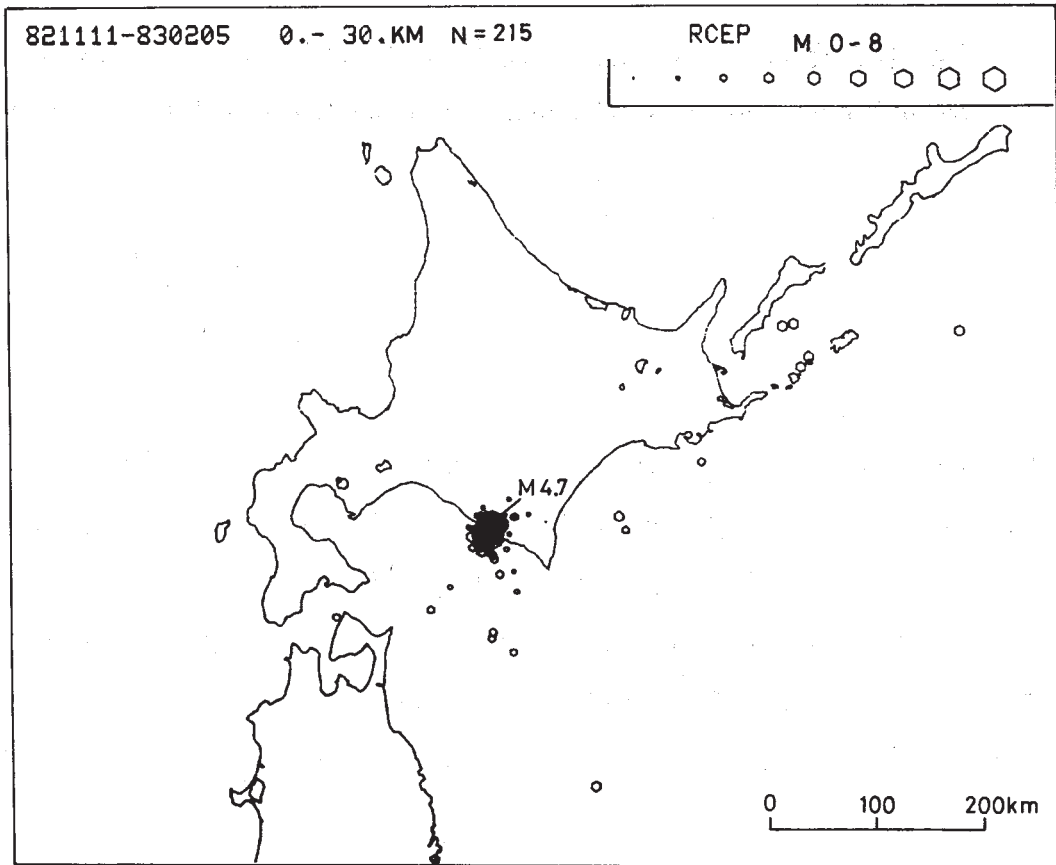
- 1) 北大理学部：北海道周辺の最近の地震活動(1978年12月-1979年1月)、連絡会報, 22 (1979), 11 - 13.

以下の正誤訂正を御願ひ致します。

連絡会報, 22 (1979), 11 - 12.

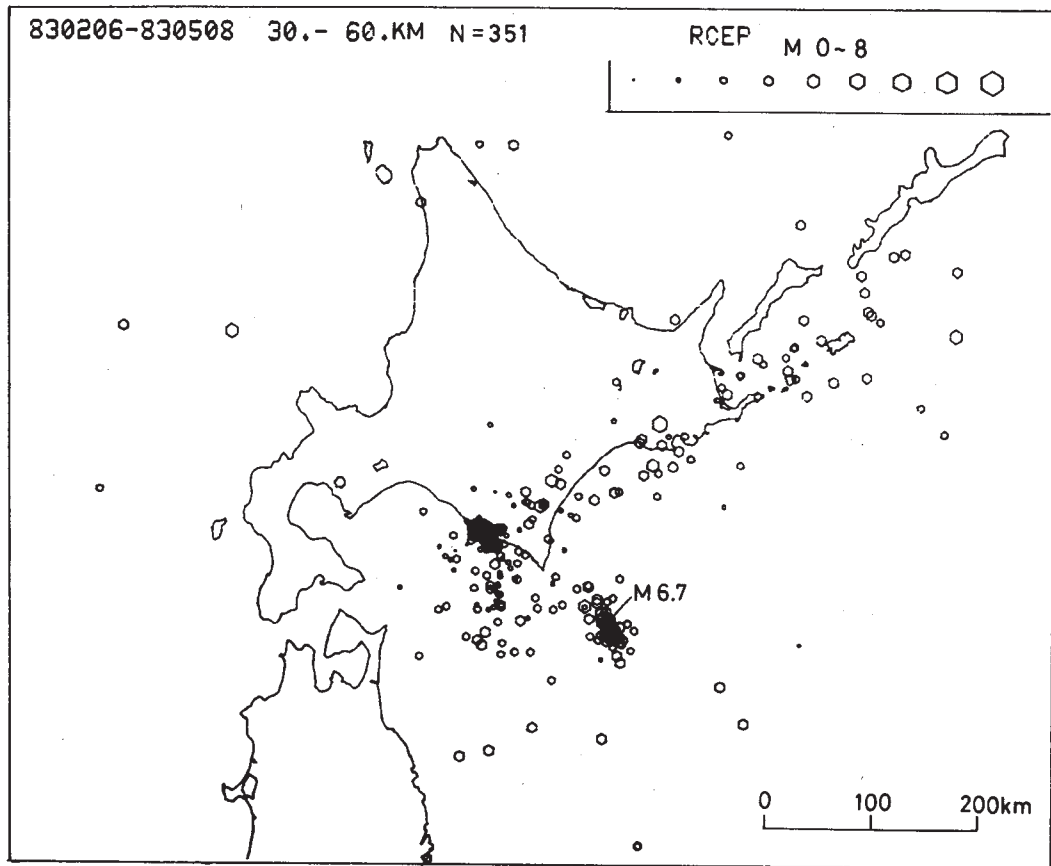
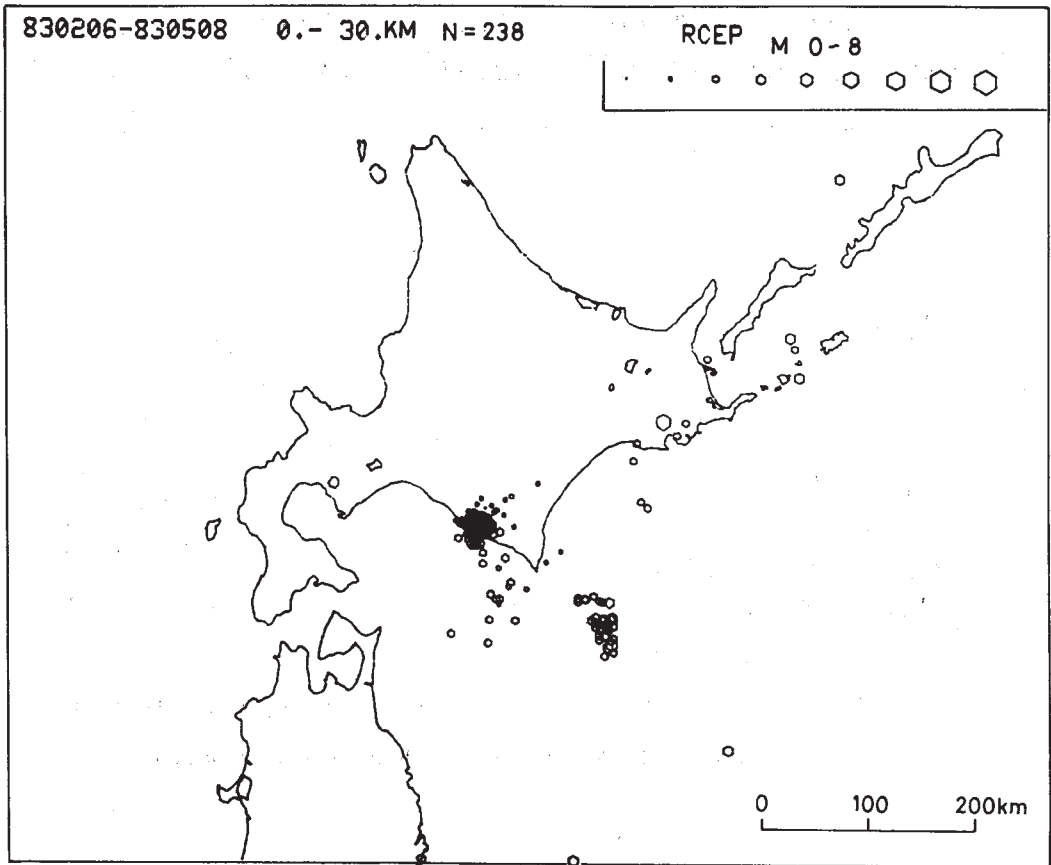
鶴川付近の地震活動の日付が1日ずれていました。

11頁, 本文7行目	誤	正	12頁, 第2図(A)の日付
	13日	12日	
	18日	17日	誤 正
			Jan.13 ~ 18 Jan.12 ~ 17
	14日	13日	



第1図 北海道とその周辺の浅発地震の震央分布。M = 5.4 と M = 4.7 の地震は第2図, M = 6.7 の地震は第3図参照。

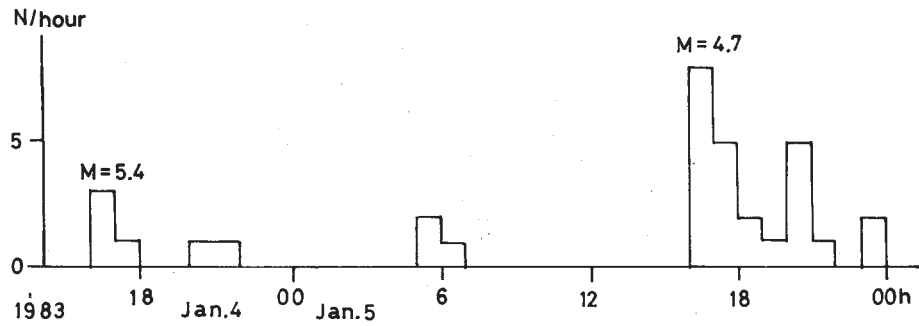
Fig. 1 Epicenter distributions of shallow earthquakes in and around Hokkaido. Refer events M=5.4 and M=4.7 to Fig. 2 and M=6.7 to Fig. 3.



第1図 つづき

Fig. 1 (Continued)

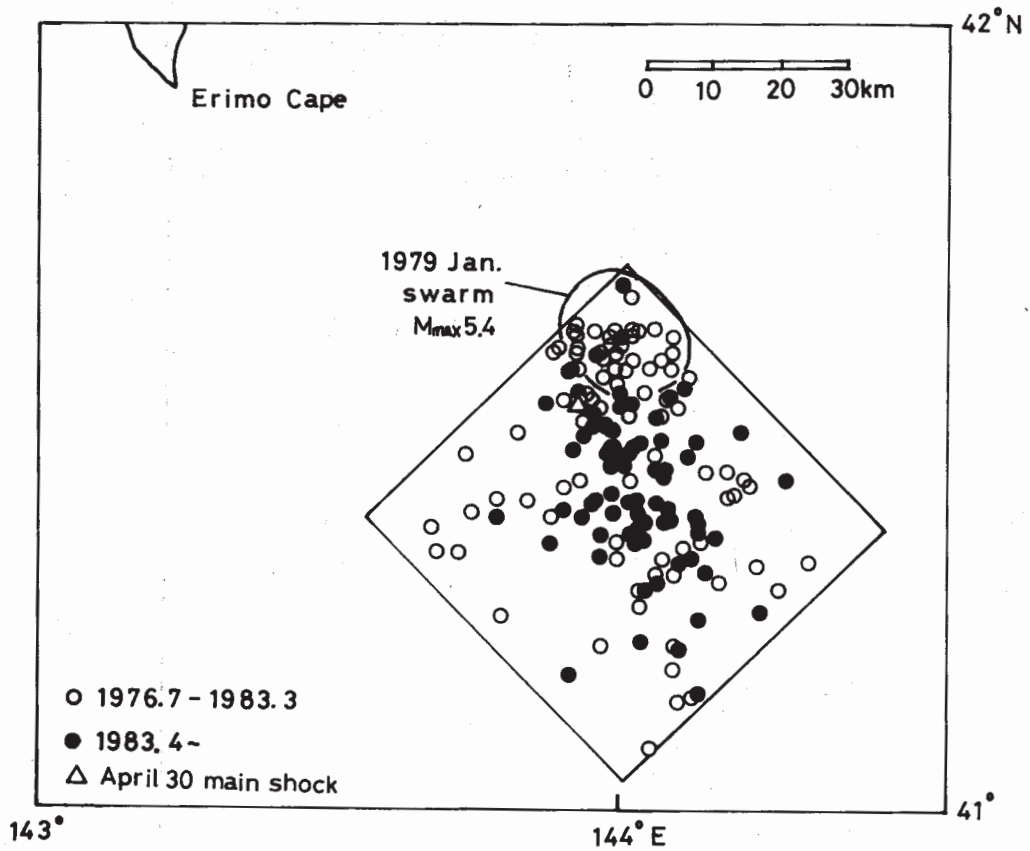
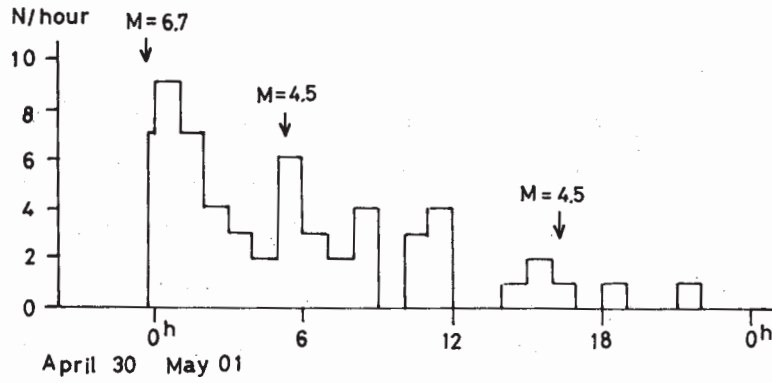
	Date	Time	Lat.	Long.	h	M
1983	Jan. 04	16 ^h 03 ^m	42.28° N	142.76° E	60km	5.4
	Jan. 05	16 18	42.29	142.71	23	4.7



第2図 1983年1月4日、5日の三石付近（浦河北東）の地震活動

Fig. 2 A seismic activity near Urakawa, Hourly frequency of events.

Date	Time	Lat.	Long.	h	M
1983 Apr. 04	23 ^h 36 ^m	41.46° N	143.99° E	45km	1.8
Apr. 30	23 03	41.50	143.96	55	6.7
May 01	05 17	41.36	144.04	39	4.5
May 01	16 13	41.45	144.00	55	4.5



第3図 1983年4月30日のえりも岬南東沖地震の余震活動と震央分布

Fig. 3 A seismic activity southeast off Erimo cape. Hourly frequency of events (upper) and epicenter distribution (lower). From beginning of April to the April 30 event, only one event of M=1.8 occurred on April 4.